

涼宮ハルヒの挑戦
すずみやはるひのちょうせん
18

＊ まえがき ＊

>「ハレ晴レユカイ」を聴きながら「涼○ハルヒ」本を執筆しました
是月しのぶでゴザイマス　どもどもです　アルーハレークヒーノコトー♪

>土曜の深夜アニメ（もはや翌日ですがw）きちんと観てましたよー
その後も涼宮○イダーカブトも観テマスヨー（←徹夜でハイテンションカイ s）
「小説版ハルヒ」も友人から見せてもらいました。
「ハルヒ＝ツンデレ」という図り合いの言葉が良く分かったような気がしますw

>シナリオの中は　様々な設定のキャラクター達が「ハルヒ」を中心に
回っている？　回されてる？w　感じですか？
その中でも　やはり主人公格の「キョン」に大変興味があるんですが
なんとなく「本名」が確定してない部分を見ると　これが全体のストーリーに
関係してそうな　　いや，ただ出てないだけなんですかねえ　　（汗
小説の続きが　早く見たいです（　w　）挿絵も見たいですw

>微妙ですが　個人ホームページ「COLORLESS」を立ち上げておりますw
またリンクが無いので　細々としてはおりますが　時間の空いた時に描いた
絵を下ろしのイラストとかをトップページに出してたり、今までの同人誌の
表紙とか、見に角、沢山の画像を公開かをしておりますので　是非是非
見に来て下さいねw　微妙に更新されてるブログも是非w

>さて、今回の内容は自分的な味付け（18禁ですけどねw）をした、
アナザーストーリーです（基本同人誌は全部そうなんですけど　　w）。
ではでは ＯＰ曲に「冒険でしょでしょ？」ＥＤ曲に「ハレ晴レユカイ」を
聴きながらお楽しみ下さいw

２００６年　１０月某日　是月しのぶ


キョ――――ンッ!
いい加減に出てきなさーい!!
何で俺がこんな目にあわねばならんのだ?
これは「とある事件」から始まった事なのだ
キョン 在室中
という訳でね!
カチャ
18:35:00
1時間前


キョン♪
わたしと『えっち』しなさい♪
ずんッ
ハルヒ
悪い事は言わん…
帰って寝ろ
こら キョンッ!!
アンタ寝してないでしょ!?
本気(と書いてマジ)なんだからね!!
ちょッ―
団体本部で出来る訳ないだろッ!!
言い訳無用――
おわあー



フン…
なによコレ?
こんなにおっきく
しちゃって…♪
ドキ
ドキ♡
ホントは
ヤる気まんまん
なんじゃないの?
ゴゾ…
ちゅっ♡
ぬおっ!?
ん……♡
んちゅ
んむ…
ちゅぷ♡
ぷぁ♡
くちゃ
くちゅ…
ちゅ
おいおい
興味本意で
ここまでするか?
くちゃ
ちゅう…
くっ
びくっ



ぐぉおッ
ね
根元までっ
ん…ぐッ
な
なんでこんなにテクニシャンなんだハルヒよ
ん♡
ちゅぽっ
ちゅ
ん♡
しかし
なんだってエコイツはこんな事をしかも「俺に」っ
ちゃぐっ
や…ヤバ
んッ♡
ちゅぽっ
ぐッ♡
ふぐッ
し…いわゆる生理的臨界点を突破しそうっ
んんッ♡



ハ…ハルヒ……
俺 もう……!
ぎゅッ
ッ
駄目ッ!
もう少し ガマンしなさい
わたしがまだ満足してないんだから!
ぎゅ
んなッ!?
はぁ!?
なな…なんて ワガママな—
ここ…これ以上 快楽を与えられたら 爆発しちまうぞ俺の—
俺の♡
ちゅぷ
ぴき ぴき
ちゅ
ぎゅ〜

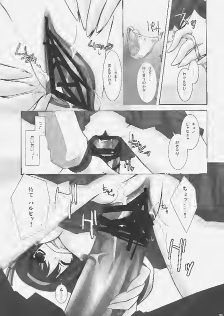


んく…♡
どく…
ちゅ♡
ん…♡
うー…ッ
ちゅる♡
もーらう♡
はむ
げげげ
限界ノ!!
?
びゅッ
ちゅっぷ♡
ああああッ!!
ぷびゅ
ぶびゅッ
びゅッ


しまったッー
あ その す すまん
こらキョンッ!!
少しはガマンしなさいよぉッ!!
オーイ
……無理に決まってるだろ……
さ これでもう満足したろ
俺 先に帰るわ
待ちなさいよ
うおッ!?
男を押し倒すか お前は……
アンタ 自分だけ気持ちよくなって終わり?


ねぇキョン？
はぉう
と
ここでハルヒは何を思ったか俺を挑発するような態度をとってきたノー
これって結構萌えなポーズだと思わない？♡
萌え!? ですか!?
まずい！
このままでは本当に俺の中の理性という箍が外れ
ハルヒとイケナイ関係になってしまうッ!!（もう十分になってはいるが）
ほらほら♪
特別に触ってもいいのよ－？♡
ぐ～～ん
MAX


も・もう
長門でも朝比奈さんでも
小泉でもいいから
早く誰か来てくれ…!!
な…!?
誰も来ないわよ?
ここに来る前に皆には
今日の活動はお休み
って言っておいたわ
だから今日は
誰もここに来ない
それに外は雨
他の生徒も
とっくに帰宅してるわ
なんで
ツツー。
俺と なんだ?


スッ
……わかんない
パサッ
けど……何て言うのかな
くにゅっ
……うまく言えないけど
キョンじゃなきゃだめなの…
ちゅくっ
ちゅ
って、おいおいノ!
ちょッ……!
ちゅ
待てハルヒッ!
ちゅ
ん……


ひやっ
んにゃあ
ああ♡
ハルヒの膣内に
いや ハルヒん
入れちまった!
ズブッ
入っ…ちゃったぁ…
あっ…くあっ♡
はぁ…あッ♡
キョンの…
んッ



だめだ
もう
う…
お…
あッ
ん…こ　こらぁ…
キョ…キョンも…ん♡
ズッ
ズッ
こ…壊い
ふぁッ…ん♡
動かしなさい
よ…お…♡
ズプッ
ドチュッ
ぢゅッ
ぢゅッ


い
言われなくても
グッ
え?
ひッ♡あッ
ここまできたら
勝手に　腰が
動いちまう


はぁ……んくッ……♡
キョ…キョン……動……いて…♡
もっとぉ…ふぁッ あ…動いてぇッ♡
は…はぁッ♡
んんぁッ♡
あ……んッ♡ 奥に……ッ
くぅッ♡
もっと奥にいッ♡
はぅッ♡


んッ♡
ゴッ
はぁ…
はぁ…
ん…♡
?
もっ
やめるか?
ちゅぽ
ん…
違う…わよ
カタッ
はぁ…
んく
キョン…♡
スッ
ちゅくッ
ガタッ
くちゅ


ん…ホラぁ♡
こ…今度は…うしろ から…
思いっきり……攻めて……いいわよ♡
なんだろう…妙かクラクラする
今まで見たことの無いハルヒを目の当たりにしているからだろうか？


これはハルヒが望んだ事なのか?
ハルヒが望んだ結末なのか…?
ズリュ
はぁ……んにゃッ♡
いあッ♡
キュン……ッ♡
いいよ…もっと……
ズブッ
あッ♡
あッ 奥にい……
いっぱい…当たってるッ♡
ギシッ
ギッ


あ…あぁッ♡ キョンッ♡
ぢゅッ
根元まで…あんッ♡ ぜ……全部ぅ… ふぁ……あんぁッ♡
ぢゅぷりッ
全部入れて…… 掻き…回してぇ あッ♡
きゃ…うあッ♡ いっぱいイ…ひッ♡ ひぁッ♡
広がっちゃ…うぅ ん…ひッ…ひぁあッ♡
ぢゃッ
ぢゃぽッ



えっ ちょっ
グッ
うあッ♡
こらぁ キョン ひぁッ♡
ズプッ
これじゃ か…感じすぎちゃう…あぁあッ♡
ズッ
あッ♡
くあッ♡
ぎゅッ
ぎゅぷっ
やっダメッ♡
待ってぇ…♡
苦し…あ…ひゃんッ♡
ダメ…ッ♡
こんな…え えっちな顔お…見ない…でぇ…あッ♡
ぞくぞくッ
はッ♡
ふにゃ…あッ♡
イっちゃう顔お…見ちゃ…ダメぇ…あ…あッ… ああッ♡
びくびくッ
あッ♡


ビュッ
ぞわわッ
ひあッ 膣内ぁ…
くあ…ッ
ふぁ
ひあッ
ビュルッ
ビュルッ


ん…♡
はぁ…
は……♡
なぁ…
ひとつ……
聞いていいか?
?
お前
誰なんだ?
はぁ?
アンタ
何言って—
ハルヒの性格からいって
今まで誰とも肉体関係を
結んでいないはずだ
しかしだ
処女の筈なのに
血が一滴も出なかったのは
どういうことだ?


ちょっと…
わたしは
それにな
ハルヒは
自分のことを
「あたし」って
言うんだぜ
まぁいいわ
気付かれたのなら
仕方ないし
2番目の事項を
実行させてもらうわ
「誤情報を
与えられてた」
なんてね
朝倉　あの時と
同じなのか？


SELECT シリアルコード——
ターミネートモード
パーソナルネーム（仮称）涼宮ハルヒを
敵性と判定
当該対象の
有機情報連結解除
結局
またもや長門に
助けられ——


閉鎖空間から戻って
俺と長門だったが
書道部室に来た
ハルヒ(本物)に
半分までズボンを
下げている俺と
長門の場面を
—で
今に至る訳で…
散々校内を
追い掛け回され
やっとの思いでここに
隠れたのは良いんだが
ガチャッ
ガチャンッ
びくッ
ガチャ
今のハルヒに何を言っても
何してもらえないのは
言うまでもないが
一応
試してみるとしよう…
ギィィィィィ


さぁ キョン？
納得のいく
説明して もらうわよ？
いやあぁあああ

＊　あとがき　＊

>――というわけで　いかがでしたでしょうか？
「あの場面の使い回しじゃん」と思われた方は　一刻も早く忘れましょう（死

>しかしながら　京都アニ〇ーションはスゴイですねぇ。
今までの京アニの「ムノト」とかも　動きとか魔方陣演出等がスゴイのですが
えーと　小説版では「涼〇ハルヒの憂鬱（ライブアライブ）」のシナリオですね
TVでも　もちろん放映された部分　文化祭の話です。
ハ〇ヒが軽音楽部の臨時ボーカル　長〇有希が臨時エレキギターを
担当したヤツですね（笑

>なにがスゴイかって　ハ〇ヒの口の動きと　長〇有希の指ッ！！ｗ
おんなじ事を　知り合いも言ってましたが
「普通のトコ（アニメ制作所）は　もっと簡単に作るって〜ｗ」
――確かにｗ　でもこだわって作っている部分が　流石と思いますｗ

>それはさておき　今回の本を作るにあたって　随分と苦労しました
それは　いかに個々のキャラを崩さずにアナザーを作るか　です。
この作品のキャラ達は　H系の流れを掴むような事は一切ないのでｗ
しかも一番　縁のなさそうなハルヒでH系を作るわけですから……。
いかがでしたでしょうか？（￣□￣）ﾊｧｰ

>さてさて　最後になりましたが　この本をご購入していただきまして
誠にアリガトウございます！　次の本も　画力・技術と共に
描きたいモノを沢山描いていきますので　これからもヨロシクですｗ

ではでは　次回につづけー。

2006年　10月某日　蒼月しのぶ

＊奥付＊

■発行　ICE・COFFIN

■発行人　蒼月しのぶ

■印刷　大陽出版株式会社様

■発行日　2006年　11月



涼宮ハルヒの挑戦

すずみやはるひのちょうせん

葉月しのぶ

必死の思いで逃げ込んだ先のロッカーで、一人息を殺して潜む俺。いやしかし、よく考えてみれば俺は何でこんな事をしていなくちゃならないんだ？ハルヒと「性的行為」？　第一、アイツからそんな事を望んで来た時点で気付くべきだったのかも知れない。俺自身がいかにハルヒの事を「知って」いるのか、認識した出来事でもあったのだ――。とか言いながらオリジナルストーリーを、それっぽく作ってみた涼宮ハルヒ本、どうぞ最後までお楽しみ下さい!!（笑

ICE-COFFIN